

**授業概要**

アメリカやヨーロッパはもちろん、現在、日本においてもスポーツマネジメントが浸透しつつある世の中になっています。また、現在はあらゆる方面からスポーツサービスが提供され、スポーツで利益を上げることが目的とする企業や組織が増加しています。そのような、スポーツ企業・祖組織に着目し、事例に触れながらスポーツ企業の経営について講義します。

**授業計画**

第 1 回	ガイダンス・スポーツマネジメントの復習
第 2 回	日本のプロスポーツ経営①
第 3 回	日本のプロスポーツ経営②
第 4 回	海外のプロスポーツ経営
第 5 回	グループワーク①
第 6 回	スポーツ用品産業
第 7 回	スポーツ施設・空間産業
第 8 回	スポーツメディア産業
第 9 回	スポーツフィットネス産業
第 10 回	グループワーク②
第 11 回	スポーツイベント
第 12 回	健康経営
第 13 回	スポーツツーリズム・eスポーツ（新たなスポーツビジネス）
第 14 回	※外部講師による講演
第 15 回	まとめ
第 16 回	学期末試験（筆記試験）

**到達目標**

本授業は、以下の2点を到達目標としています。

- ① スポーツ企業の経営活動に関する知識、基本的な用語の意味、理論を理解できる
- ② スポーツ企業の経営活動について基本的な用語や知識、理論を用いて説明できる。

**履修上の注意**

- ・本授業は、スポーツに関連する企業（組織）が行う経営の基礎基本を中心に学んでいきます。理解を深めるために、授業内でグループワーク等することがあります。
- ・講義中は静かに、グループワーク等は活発に行ってください。授業を妨害する、不適切な行為を行うものは退室を命じることがあります。退出を命じられた場合、その授業は欠席扱いとします。
- ・単位認定には10回以上の出席（総授業数の2/3以上）が必要です。どんな理由であれ、公欠・配慮はありません。出席管理・体調管理・スケジュール管理を行ってください。また、開始20分以降の入室は欠席扱いとします。遅刻、早退は3回をもって欠席1回分に換算します。
- ・授業のルールは守るようにしてください。
- ・また、シラバスは状況（進捗・履修人数等）によって変更することがあります。

**予習・復習**

予習：授業計画に記載してあるテーマを基に事前学習をすること。わからなかった部分を把握しておいてください。

復習：事前学習に加え、授業で配布した資料を参考に重要な箇所を必ず理解できるよう振り返り学習を行ってください。

**評価方法**

- ・学期末試験 70%、毎時間授業要約レポート 30%で総合的に評価をする。

**テキスト**

授業ごとに資料を配布するためテキストの購入はない。参考文献は必要に応じて授業内で提示する。